

【参考１】あいち農業イノベーションプロジェクトについて

愛知県では、農業総合試験場や大学が有する技術、フィールド、ノウハウとスタートアップ等の新しいアイデアや技術を活用した共同研究体制の強化を図り、新しい農業イノベーションを創出するために「あいち農業イノベーションプロジェクト」を2021年度から進めています。

現在、2022年度に選定したスタートアップ等と農業総合試験場が共同で「プロジェクト2023」として、18件の共同研究開発に取り組んでいます（2025年8月4日経済産業局発表済み。）。

「プロジェクト2023」における6つのテーマ（18課題）の概要

No.	共同研究の相手 (所在地)	概 要
テーマⅠ 土地利用型作物のスマートモデルの実現		
1-1	株式会社誠和。 (栃木県下野市) ----- テラスマイル株式会社 (宮崎県宮崎市)	データプラットフォームによる栽培管理の効率化と収穫予測システムの開発
1-2	株式会社ジェイテクト (刈谷市)	収穫作業における肉体的な負担軽減のための農業用アシストスーツの開発 社会実装済み
1-3	鋤柄農機株式会社 (岡崎市)	気候変動による夏季の湿害回避のため、大豆の出芽不良を回避することができる高速播種機 はしゅき の開発 試作品開発
1-4	サイポート株式会社 (名古屋市中区)	マルチスペクトルカメラ間の生育推定式の互換性を確保する技術の開発 試作品開発
テーマⅡ データ駆動型施設園芸モデルの実現		
2-1	GREEN OFFSHORE株式会社 (静岡県浜松市中央区)	県内で広く普及している環境測定装置と連動した灌漑制御システム かんすい の構築 試作品開発
2-2	Green Drop〔起業予定〕 (名古屋大学)	植物の生体分子を検知するマーカーの開発による、生産現場での植物診断を行う技術の開発
2-3	株式会社AGRI SMILE (東京都千代田区)	環境・生育データを利用したカンキツの栽培管理技術の最適化及び生育予測技術の開発
2-4	株式会社TOWING (名古屋市中千種区)	愛知の野菜品目（キャベツ・トマト）における高機能バイオ炭利用技術の開発
テーマⅢ 持続可能な畜産モデルの実現		
3-1	入部百合絵氏〔起業予定〕 (愛知県立大学) ----- ファーマーズサポート株式会社 (鹿児島県鹿児島市)	牛の発情を鳴き声とカメラ画像から検知し、通知するシステムの開発 試作品開発
3-2	高須正規氏〔起業予定〕 (岐阜大学)	豚の超音波画像診断による採卵・受精卵作製技術の開発
テーマⅣ テクノロジーで魅せる愛知ブランドの実現		
4-1	グランドグリーン株式会社 (名古屋市中千種区)	ゲノム解析を用いた虫害耐性水稻品種の開発及びゲノム編集技術を用いた花き新品種の開発

No.	共同研究の相手 (所在地)	概 要
4-2	株式会社セツロテック (徳島県徳島市)	独自のゲノム編集因子を用いた花きの新品種開発
テーマⅤ 未来へ繋げるサステナブル農業の実現		
5-1	センスコム合同会社 (長久手市)	灌水や施肥などの遠隔制御を見据えた低コストな茶園のIoT 土壌管理技術の開発 試作品開発
5-2	株式会社ニッポンジーン (東京都千代田区)	簡易なDNA濃縮技術(農業総合試験場開発技術)を用いた環境DNAの検出キットの開発 試作品開発
5-3	株式会社ミライ菜園 (名古屋市昭和区)	大葉を対象としたスマートフォンによるAI病害虫診断技術の開発 試作品開発
5-4	ジカンテクノ株式会社 (大阪府大阪市福島区)	高機能カーボン・植物性シリカ等による保温技術の開発 試作品開発
5-5	高圧ガス工業株式会社 (大阪府大阪市北区)	企業等から排出される炭酸ガスを活用したイチゴ群落内施用システムの開発 試作品開発
テーマⅥ デジタルで結ぶスマートサプライチェーンの実現		
6-1	ウォーターセル株式会社 (新潟県新潟市)	生産者の栽培状況やこだわりなどの情報をPRする有機米等の販売促進サービスの構築 社会実装済み